高1

英語(富田林高校対象)

20×2 日間

富田林高校対象の学校準拠講座です。冬休み明けの宿題考査に向けて、高校入学以降に学習した英文法の総復習と、大学受験に向けたさらなる実力養成のための問題演習も行います。また、より理解を深めるために、先取りの文法の学習も行います。

数学(富田林高校対象)

120×2 日間

富田林高校対象とした数学の講座です。富田林高校の進度に合わせています。この冬では数学 $I \cdot A$ の重要単元の復習を行います。3 学期の授業からは数学 I へと入っていきます。

英語(河南高校対象)

120×2 日間

河南高校対象の学校準拠講座です。冬休み明けの宿題考査に向けて、高校入学以降に学習した英文法の総 復習と、また、より理解を深めるために、先取りの文法の学習も行います。

数学(河南高校対象)

120×2 日間

河南高校対象とした数学の講座です。河南高校の進度に合わせ、1月以降に学習する単元を指導します。基本事項から丁寧に指導し、問題演習を繰り返すことで理解を深めます。

大学入試レベルで頻出の「同格」「名詞構文」は、直訳しただけでは意味が通りにくい非常に難解な文章になる

高2

★文法 大文素 大文素 大文素 大系数学 大系対象の講座で、数学Ⅱ、微分積分、数学B数列を指導します。基本事項をしっかりと丁寧に説明します。 文系数学 ため、長文読解だけではなく英作文でも多用されています。これらを克服するテクニックを基本的な文章を用いて身につけていきます。 入試頻出の「時制」「仮定法」「比較」「関係詞」を学習します。どの単元も日本語にはない考え方が多くあり、単なる例文の丸暗記だけでは様々な問題形式に太刀打ちできません。この講座では各単元の基本概念を理解し、基礎レベルが解けるだけではなく発展レベルの文法問題にも挑める力を養います。 理系対象の講座で、数学Ⅱ・Bの重要単元を指導します。ほぼ高校の進度に沿った内容で、基本事項から丁寧に説明をしていきます。問題演習をとおして、これらの単元を確実に習得します。特に微分・積分、数列は数学Ⅲにもつながる最重要単元です。この単元の習得は必須です。 文系対象の講座で、数学Ⅱ微分積分、数学B数列を指導します。基本事項をしっかりと丁寧に説明します。 財題演習を繰り返すことで理解を深めます。センター試験レベルの問題が解けるようになるよう指導します。

数学 I·A復習講座

高2の間にセンター試験で 80%得点できることをめざす講座です。国公立大を目指すなら必須の復習講座です。数学はまだ未習単元が残っており、単元を進めることに精一杯で、復習がおろそかになりがちです。受験を見据えた場合、高3になるまでに一通りの復習をしておくべきです。

現代文・古文

現代文を2日、古文を2日扱います。入試問題を題材として演習・解説を行います。4日間の授業を通して、受験生として身につける必要がある力とその習得方法を提示します。これまで意識的に国語を勉強したことのない人にも、すでに受験を意識して動き始めている人にもおすすめです。



高3

国公立大英語	英文読解では、難関大で頻出の抽象度の高い文章を読むテクニックである構造分析とバラグラフリーディング などを学び、下線部和訳、空所補充、内容説明等の記述形式の総合問題演習を行います。英作文では、頻出の 分野別問題を素材として、英語の論理に基づいた得点力に結びつく書き方を完成させます。
関関同立大英語 180 分	関関同立・産近甲龍など難関私立大の長文問題を攻略するため、最近の出題傾向に合わせた頻出構文と読解のテクニックを効果的に学びます。特に私立大特有のパラフレーズ問題、空所補充問題、英問英答問題、内容一致問題などの解法を中心に総合問題演習を行います。
数学ⅠAⅡB	大阪市大、大阪府大、難関私立大合格を目指している方を対象に、数学IAIIBの入試頻出問題を中心に演習および解説を行います。定理・公式の活用法や問題のアプローチのしかたを中心に講義・演習します。初めて見る問題でも難なく取り組める思考力も併せて養成します。
数学皿	大阪市大、大阪府大、難関私立大合格を目指している方を対象に、数学IIの総合問題について講義・演習を行う講座です。入試頻出の良問を通して典型的な手法と確かな計算力を身につけ、国公立大2次試験や私立大入試において数学IIIを得点源にすることを目標とします。
センター数学 I A II B	数学IAIIBの全範囲について最終的なトレーニングを行います。基本問題は確実に正解することはもちろん、高得点を目指すための計算の流れを再確認します。またミスしやすい要注意ポイントを押さえることで、本番では安心して受験できるようになるでしょう。※数学IAのみ2日間受講も可能です。
現代文	近年の入試問題は本文が長文化しつつあります。高得点を確保するためには、読む技術だけでなくスピードも必要となってきます。そこで本講座では基本的な読解技術を確認しつつ、効果的に解答に必要な場所をしぼって読み込む方法と、各選択肢を吟味して正確に正解を選択する方法を指導します。
古文	敬語や助詞を利用した人物判定、速く文全体の流れをつかむ読解方法などの再確認をしつつ、センター試験や 私立大入試で頻出の客観問題の選択肢の絞り込む方法の習得を図ります。また、知識の盲点となりがちな文法 識別問題や和歌の分析方法にも触れることで、知識の抜けがない状態を構築しましょう。
私立大日本史	様々な形式の入試問題演習を通して、知識の整理・深化だけでなく、知識をどのように使えば解答が導き出せるのかを提示します。難関私立大の入試問題には、単純な一問一答力では対処できません。4日間の授業を通して、確かな解答力を身につけて合格を引き寄せましょう。